

# 平成 30 年度 第 8 回 理事会議事録

日 時：平成 30 年 11 月 14 日（水） 19：00～

場 所：翔南病院 1 階 多目的ホール（職員食堂）

〒904-0034 沖縄県沖縄市山内 3-14-28

## [出席者]

理 事：池城正浩、小嶺衛、立津統、運天智子、神谷喜一、金城良和、山城忍、南部路治、  
久高将臣、末吉恒一郎、村井直人、当真祐二

監 事：千知岩伸匡

委員会・部：

書 記：神谷喜一

欠 席：城間定治、川畑真紀、照屋一樹、

定刻に司会者池城正浩は開会を宣し、本日の理事会は出席者が定款第 36 条のとおり定数を満たしていたので有効に成立した旨を告げた。

議決に加わることの出来る理事数 15 名

出席者理事数 12 名

次いで定款第 35 条により、池城正浩が議長となり、直ちに議案の審議に入った。

## [審議事項]

- ・第 1 号議案 管理運営研修会について…【資料 1】
- ・第 2 号議案 平成 31 年度 JPTA 理学療法士講習会（助成金事業）の申請について…【資料 2】
- ・第 3 号議案 ホームページリニューアル業者契約について…【資料 4】
- ・第 4 号議案 平成 30 年度多職種連携基盤形成等事業受託事業について…【資料 5】
- ・第 5 号議案 弔慰に関する規定改訂について…【資料 6】
- ・第 6 号議案 減災プロジェクトセミナー開催について…【資料 7】

## [報告事項]

### 1. 会長

※月次活動報告

### 2. 副会長

※月次活動報告

### 3. 事務局

※月次活動報告

・H30. 10/1～10/31 までの受付・発行文書 …【収受・発行文書(原本)ファイル】

・H30. 10/1～10/31 までの会員異動詳細 …【資料ファイル 1】

【期間会員動向】平成 30 年 10 月 1 日～平成 30 年 10 月 31 日 ※当会入力状況から検索

異動：13 名（県内：11 名 転入：0 名 転出：2 名 再申請：0 名 否認 0 名）

休会：0 名※休会継続含む 退会：1 名 復会：0 名

・事務員の給与明細 …【資料ファイル 2】

- 4. 社会職能局  
※月次活動報告
- 5. 教育学術局  
※月次活動報告
- 6. 各種委員会

第1号議案 管理運営研修会について

提出日：平成30年11月14日	提出者：城間定治
担当局：会長・事務局	担当部：総務部（協会指定管理者世話人）
議案主題	管理運営研修会について【資料1】
議案内容及び提出理由	理学療法士の理学療法マネジメント能力を向上させ、質の高い理学療法の提供を安定的に県民へ供給する目的で県外から講師を招き管理運営に関する研修を開催する。開催にあたっては協会指定管理者の研修を受けた会員を優先し、効率的な研修の運営を図る。 定款第4条第2項 理学療法士の職業倫理の高揚を図り、学術及び技術の向上に関する事業に基づく。
審議内容	研修タイトル：「組織力を向上させるための理学療法管理」（仮） 講師：広島大学病院 伊藤義広先生 日時：平成30年12月9日（土）14：00～17：00（受付13：30～） 場所：沖縄空手会館（沖縄県豊見城市豊見城854-1） 参加費：無料（非会員5000円） 対象：沖縄県理学療法士協会 会員及び医療従事者 定員：100名（先着順、定員に達し次第〆切）協会指定管理者優先 応募〆切：11月25日 案内方法：HP掲載・FAX通信・協会指定管理者への直接メール  予算：190,000円  池城会長）先月、講師選出に関して懇談した研修会です。 久高理事）広島大学伊藤先生に講師依頼して調整進めています。 神谷理事）同日は9時30分からネットワーク会議を開催予定しています。
審議結果	・全会一致で承認された
	担当局： 担当部：
備考	

第2号議案 平成31年度 JPTA 理学療法士講習会（助成金事業）の申請について

提出日：平成30年11月14日	提出者：末吉恒一郎 村井直人 南部路治 当真祐二	
担当局：教育学術局	担当部：学術研修支援部	
議題主題	平成31年度 JPTA 理学療法士講習会（助成金事業）の申請について【資料2】	
<p>議案内容及び提出理由</p>	<p>本事業は、理学療法士講習会（以下、講習会）の運営主体を JPTA から各士会へ移行し、その運営を助成する助成金事業とされている。平成30年度は神経系、運動器系、内部障害の講習会を申請し受理された。平成31年度理学療法士講習会も以下の領域で申請を検討しているため、ご審議いただきたい。</p> <p>①平成31年度 JPTA 理学療法士講習会（助成金事業）申請の可否</p> <p>②申請する領域に関する可否</p> <p>【神経系】 仮テーマ：脳のシステム障害と装具療法 講師：千里リハビリテーション病院 副院長 吉尾雅春氏（専門理学療法士；基礎系、神経系、運動器系）</p> <p>【内部障害器系】 仮テーマ：摂食・嚥下障害に対する理学療法士の視点と臨床実践 講師：大阪回生病院技師長 森憲一氏（認定理学療法士；脳卒中、徒手、地域、臨床教育）</p> <p>【運動器系】 テーマ：調整中 講師：調整中 公募要項は、下記の通りである。</p> <p>①予防・健康増進に資するもの（生活習慣病予防、転倒予防、腰痛予防） ②急性期病棟に関するもの（ICU/CCU、地域包括ケア病棟、ADL維持向上、廃用/転倒転落予防） ③慢性期（生活期）に関するもの（通所/訪問/在宅、地域リハ） ④管理者の育成</p> <p>*申請期間：H30年10月15日～11月16日 審査結果通知：12月下旬</p>	
審議内容	<p>末吉理事）先月の理事会にて、教育管理系講師を選出する方向で話したが、事務局と相談した結果、講師選定が難しいために運動器系で企画開催することにした。講師は学術局で選定します。</p>	
審議結果	<p>①平成31年度 JPTA 理学療法士講習会（助成金事業）申請に関して、全会一致で承認された。</p> <p>②申請領域に関して、全会一致で承認された。</p>	
	担当局：学術局	担当部：
備考		

第3号議案 ホームページリニューアル業者契約について

提出日：平成30年11月14日	提出者：城間定治・神谷喜一
担当局：事務局	担当部：情報システム部
議案主題	ホームページリニューアル業者契約について【資料4】
議案内容及び提出理由	<p>ホームページの経年に伴い、システムの更新を機に全面改修による業務効率化を提案する。この全面改修に関しては情報システムにおける進歩を勘案し、進めることを前提とするほか、当協会の独自性等も配慮し、業者選定を随意契約としている。</p> <p>定款第4条第4項、理学療法に関する会誌その他の刊行物の発行及び調査研究に寄与する事業に基づく。</p>
審議内容	<p>[事業名] ホームページリニューアル事業</p> <p>[委託業者] 合同会社 Medimar1 代表社員 比嘉俊文</p> <p>[委託費用] 750,000 円</p> <p>[委託内容] HP 制作・管理・運営</p> <p>[HP コンセプト]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「会員向けに研修事業の運営を重視したホームページ」</li> <li>2. 「一般の方の声に応えられるホームページ」</li> </ol> <p>①研修参加者を増やす。②専門・認定理学療法士を増やす。③組織率を向上させる。</p> <p>詳細は契約書（案）及び実施要項・仕様書を参照。</p> <p>（随意契約の理由）</p> <p>本事業は沖縄県理学療法士協会ホームページ作成という特定情報の伝達・共有・提供に関する事業であり、専門知識や最新情報の取り扱いに精通した者への委託が成果を期待できる。今回、指定業者である「合同会社 Medimar1 代表社員 比嘉俊文」は理学療法士であり、当協会の会員であることから上記要件を満たし、円滑な事業の執行が期待されるため随意契約する。</p> <p>検討1：委託の可否</p> <p>検討2：担当者の決定</p> <p>※作成期間に指定業者とのコンテンツ等の具体的調整機関の発足をしたい。各部局からの推薦を募る。</p> <p>小嶺副会長) 他業者との見積もり比較を提示して下さい。</p> <p>千知岩幹事) 見積もりの内容を統一してもらえれば、比較しやすく安価な業者を選ぶ事ができるので考慮して下さい。</p> <p>南部理事) 当協会会員の会社なので、公益性は妥当でしょうか。</p> <p>小嶺副会長) 他業者との比較表があれば公益性は確認可能でしょう。</p> <p>村井理事) HP 作成費用は年間費でしょうか。ランニングコストと制作費を分けて算出してはどうでしょうか。</p> <p>起業して間もないので会社の信用性はいかがでしょうか。アフターフォローをしない、または倒産した場合の対応が懸念されます。</p> <p>南部理事) 見積書の内訳にて月額基本保守・管理費ですが4ヶ月単位の単価3万円、金額</p>

	<p>が12万と記載されていますが、年間36万円ということでしょうか。  久高理事) HPを立ち上げた後の4ヶ月間は業者にて保守管理します。その4ヶ月間のみの金額設定になります。4ヶ月以降は協会にて保守管理していきます。  池城会長) 今回で判断するのは難しいでしょう。来年1月にHPリニューアル予定ですが、契約内容を理解していく必要があります。再度、議案内容を確認していく機会を設けましょう。</p>	
審議結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続審議とし、理事会以外の機会も含め随時契約内容を確認していく</li> </ul>	
	担当局：	担当部：
備考		

第4号議案 平成30年度多職種連携基盤形成等事業受託事業について

提出日：平成30年11月14日	提出者：池城正浩・城間定治
担当局：会長・事務局	担当部：総務部
議案主題	平成30年度多職種連携基盤形成等事業受託事業について【資料5】
議案内容及び提出理由	<p>平成30年度多職種連携基盤形成等事業に基づく研修及び連絡調整会議の事業委託について打診があった。本事業は市町村が主体的に地域包括ケアシステムの構築に向けた適切かつ円滑な取組みが図られるよう、担い手である地域における多様なヘルスケア専門職等（医師、歯科医師、看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、薬剤師、管理栄養士、歯科衛生士、介護福祉士その他の専門職ならびに社会福祉士、介護支援専門員、医療ソーシャルワーカー、医療介護連携コーディネーター、介護サービス事業者等）に対し、平成30年度の診療報酬改定及び介護報酬改定で期待される専門職等における地域包括ケアシステムの中での役割と機能を学ぶ機会を提供するとともに、専門職団体の会員ではない地域の専門職等にも実務研修の機会を幅広く提供するための、市町村における地域包括ケアシステムの担い手育成支援事業の実施が目的である。</p> <p>この事業を通して地域包括ケアシステム構築に関する理学療法士の活躍の場の拡大など、発展的に取り組みが期待される。定款第4条第5項内外の関連団体との連絡及び協力に関する事業に基づく。</p>

審議内容	<p>【委託元】          沖縄県子ども生活福祉部 高齢者福祉介護課 介護企画班</p> <p>【委託料】          (委託事業に関する経費)          金 4,254,768 円 (うち取引に係る消費税及び地方消費税 315,168 円)          詳細は契約書(案)及び実施要項を参照。</p> <p>検討1: 受託の可否</p> <p>検討2: 担当者の決定</p> <p>池城会長) 岩名氏を招いて研修会を開催し、各専門職団体や施設に対して地域包括ケアシステムの役割機能を学ぶ機会をサポートする企画です。特に医師会や各施設経営者の理解が必要です。</p> <p>久高理事) 受託事業では、大きな研修会を年2回企画しています。</p> <p>末吉理事) 研修会は平成31年度開催予定ですか。</p> <p>久高理事) 沖縄県と契約できれば、平成31年度開催予定です。</p>	
	審議結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検討1 受託の可否について、全会一致で承認された。</li> <li>・ 検討2 担当者の決定について、担当局として事務局とする。</li> </ul>
	担当局:	担当部:
備考		

第5号議案 弔慰に関する規定改訂について

提出日: 平成30年11月14日	提出者: 神谷喜一
担当局: 事務局	担当部: 総務部
議題主題	弔慰に関する規定の改訂について【資料6】
議案内容及び提出理由	<p>既存の弔慰規定における支給基準を明確化するため改訂の提案をする。</p> <p>審議をお願いします。</p>
審議内容	<p>(支給基準)</p> <p>第3条 弔慰の支給基準は次のとおりとする。ただし理事会で必要と認めた場合は弔慰金、供花、弔電について支給の見送りおよび増減を行えるものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) この法人の正会員 (弔慰金、供花もしくは弔電)</li> <li>(2) この法人の名誉会員 (供花もしくは弔電)</li> <li>(3) この法人の賛助会員 (弔電)</li> <li>(4) この法人の正会員の一親等 (父母・配偶者・子) (供花もしくは弔電)</li> <li>(5) その他理事会で必要と認めた者 (供花もしくは弔電)</li> </ol> <p>改訂箇所</p>

	<p>(1) この法人の正会員（弔慰金、供花もしくは弔電） →（弔慰金に加え、供花もしくは弔電のいずれか）</p> <p>(2) この法人の名誉会員（供花もしくは弔電） →（供花もしくは弔電のいずれか）</p> <p>(3) この法人の賛助会員（弔電） →（弔電のみ）</p> <p>(4) この法人の正会員の一親等（父母・配偶者・子）（供花もしくは弔電） →（供花もしくは弔電のいずれか）</p> <p>(5) その他理事会で必要と認めた者（供花もしくは弔電） →（供花もしくは弔電のいずれか）</p> <p>神谷理事）規定内容の文言をわかりやすい表現に修正提案しています。特に正会員に関して審議をお願いします。</p> <p>池城会長）該当者の連絡は、理事または該当会員所属先責任者からあります。その他、新聞掲載等の確認によって情報が得られ次第、事務所にて対応しています。 弔慰金1万年、供花1万円、弔電を状況により支給しています。申請期間が、弔事から四十九日法要の前日までとして支給期間に幅をもたしています。</p> <p>千知岩幹事）新聞広告掲載も考えていますか。</p> <p>池城会長）新聞広告は値段が高く、2社に掲載となると予算がありません。</p> <p>立津副会長）(5) その他理事会で必要と認めた者に対しても弔慰金を加えてはどうか。</p>		
審議結果	<p>・(5) その他理事会で必要と認めた者に対しては弔慰金を追加するとして、下記内容にて全会一致で承認された。</p> <p>(1) この法人の正会員（弔慰金に加え、供花もしくは弔電のいずれか）</p> <p>(2) この法人の名誉会員（供花もしくは弔電のいずれか）</p> <p>(3) この法人の賛助会員（弔電のみ）</p> <p>(4) この法人の正会員の一親等（父母・配偶者・子）（供花もしくは弔電のいずれか）</p> <p>(5) その他理事会で必要と認めた者（弔慰金に加え、供花もしくは弔電のいずれか）</p>		
備考	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">担当局：事務局</td> <td style="width: 50%;">担当部：</td> </tr> </table>	担当局：事務局	担当部：
担当局：事務局	担当部：		

第6号議案 減災プロジェクトセミナー開催について

提出日：平成30年11月14日	提出者：溝田康治委員長
担当局：減災プロジェクト委員会	担当部：減災プロジェクト委員会
議題主題	減災プロジェクトセミナー開催について【資料7】
議案内容及び提出理由	<p>テーマを「沖縄における自然災害に対する脆弱性を知り、災害時要配慮者の支援に役立てよう」とし、2名の講師をお招きして講演とグループディスカッションを開催したいと考える。審議をお願いします。</p>
審議内容	<p>第1部：近年発生した地震等による地盤災害の概要やそのメカニズムと沖縄の現状</p> <p>第2部：災害時要配慮者の避難と課題及びその対策（事例や沖縄での研究を通して）</p> <p>講師：松原 仁 氏 (琉球大学工学部社会基盤デザインコース・島嶼防災研究センター准教授)</p>

	<p>講師：神谷 大介 氏  (琉球大学工学部社会基盤デザインコース・島嶼防災研究センター准教授)</p> <p>開催日：  ・土曜開催の場合 平成 31 年 3 月 9 日 (土) 14:00～17:00 (3 時間 90 分×2 講座)  ・平日夜間開催の場合 平成 31 年 1 月～2 月内 19:30～21:30 (2 時間 60 分×2 講座)</p> <p>会場：沖縄リハビリテーション福祉学院予定</p> <p>定員：30～50 名程度</p> <p>参加費：会員無料</p>	
審議結果	<p>・セミナー開催について、全会一致で承認された。</p>	
	担当局：減災プロジェクト委員会	担当部：
備考		

公益社団法人 沖縄県理学療法士協会

会 長 池城 正浩

監 事 千知岩 伸匡